

8メガピクセル対応 USBドキュメントカメラ

活用ガイド - Ez DoQ 3.0 -

本書ではドキュメントカメラ専用ソフトウェア「Ez DoQ 3.0」の使い方を紹介します。

本書をお読みいただく前に

本書をお読みいただく前に、必ず「設定ガイド」に従ってソフトウェアのインストールおよび機器の接続を行ってください。

Copyright © 2018 Princeton Ltd. 2018年6月初版

Ez DoQ 3.0 について

Ez DoQ 3.0 はパソコンに接続されたドキュメントカメラの映像を表示して、映像の録画や静止画像のお保存、画面上に描画したりエフェクト加工ができるソフトウェアです。パソコンに保存されている動画や静止画の表示再生も可能です。

Ez DoQ 3.0 のインストール

Windows の場合

1. インストールディスクをパソコンに挿入します。
スロットローディング方式のパソコンに CD-ROM を挿入する際は、必ず 8cm CD 用のアダプターを使用してください。
2. インストールディスクの中にある「Ez DoQ 3.0_Windows.exe」を実行してください。
3. インストールが完了すると、スタート画面（スタートメニューまたはアプリケーション）に「Ez DoQ 3.0」が追加されます。

Mac OS の場合

1. インストールディスクをパソコンに挿入します。
スロットローディング方式のパソコンに CD-ROM を挿入する際は、必ず 8cm CD 用のアダプターを使用してください。
2. インストールディスクの中にある「Ez DoQ 3.0_Mac.dmg」を実行してください。
3. 「Ez DoQ 3.0」のインストール用画面が表示されますので、「Ez DoQ 3.0」のアイコンを「Application」フォルダのアイコンの上ドラッグしたまま 1 秒ほどお待ちください。
4. 「Application」フォルダのアイコンが点滅してアプリケーションフォルダが開きますので、マウスのボタンを離しアプリケーションフォルダに「Ez DoQ 3.0」コピーしてください。



Ez DoQ 3.0 の起動

ドキュメントカメラが接続されている状態で「Ez DoQ 3.0」を起動すると、カメラ映像と共にライブ画面が表示されます。

画面の説明



メニューボタン	① ライブ	ドキュメントカメラの映像が表示されます。画面上に描画したりエフェクト加工することができます。
	② 動画	パソコンに保存されている動画ファイルを再生します。画面上に描画したりエフェクト加工することができます。
	③ 写真	パソコンに保存されている静止画ファイルを表示したりスライドショーを再生します。画面上に描画したりエフェクト加工することができます。
	④ 製図板	無地の画面が表示され自由に描画することができます。
⑤ ツールバー	メニューボタンで選択されている画面に応じて、描画や加工に使用するツールが表示されます。ツールバー名称の右側にある▲をクリックして折りたたむことができます。	
⑥ ツールバー 収納	クリックすると、ツールバーを非表示にすることができます。	
⑦ 操作ボタン	メニューボタンで選択されている画面に応じて、使用可能な操作ボタンが表示されます。 (画像では録画ボタンが表示されています。)	

■ 設定画面の表示について

一部のツールはボタンを長押し（クリックしたままにする）することで、設定画面を表示することができ、各ツールの動作設定をすることができます。

■ 設定画面が表示されたら

設定したい項目をクリックして選択します。
設定が完了したら設定画面右上の「×」をクリックして画面を閉じます。



Ez DoQ 3.0 -ライブ-

「ライブ」を選択すると、ドキュメントカメラ映像が表示されます。画面上に描画したりエフェクト加工することができます。

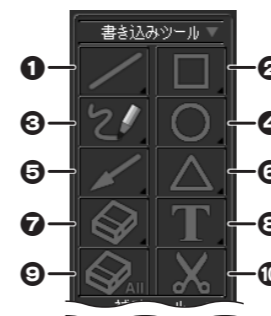
ライブ画面の説明



① ツールバー	描画や加工に使用するツールが表示されます。
② ライブ画面	ドキュメントカメラの映像が表示されます。
③ 操作ボタン	●をクリックすると表示されている映像を録画することができます。 録画中は●が赤色で表示されます。

ライブツール

書き込みツール



① 直線	画面上に直線を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色
② 四角形	画面上に四角形を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色／塗りつぶしの色
③ フリー ハンド	画面上に自由に線を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色
④ 円形	画面上に円形を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色／塗りつぶしの色
⑤ 矢印	画面上に矢印を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色／塗りつぶしの色

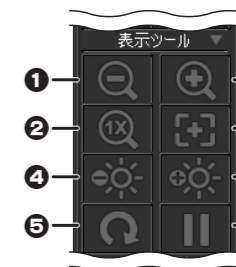
⑥ 三角形	画面上に三角形を描画できます。描画する場合は、描画したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】線の幅／線の色／塗りつぶしの色
⑦ 消しゴム	画面上に描画した絵柄の任意の部分を消去できます。消去する場合は、消去したい始点から終点までドラッグします。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】消しゴムの幅
⑧ テキスト	画面上に文字を描画できます。文字を入力する場合は、入力したい箇所をクリックするとテキストボックスが表示されます。 テキストボックス内に文字を入力した後、テキストボックスの外をクリックすると文字が画面上に描画されます。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】フォントの種類／サイズ／色
⑨ 全て消す	クリックすると画面上に描画した内容をすべて消去します。 ※一度消去した内容は元に戻すことはできません。
⑩ 選択範囲 をコピー	画面の任意の場所をクリップボードにコピーできません。 コピーしたい始点から終点までドラッグします。 コピーした画像はペイント等の画像ソフトへペースト（貼り付け）できます。 ※本ソフトウェアではクリップボードからのペースト（貼り付け）機能はありません。

補助ツール



① マスク	クリックすると選択されている形状に画面がマスクされます。マスクを解除する場合は、もう一度ボタンをクリックしてください。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されマスクの種類を変更することができます。 【設定可能項目】円形マスク／四角形マスク／左半分マスク／右半分マスク
② 画面効果	クリックすると選択されている画面効果に応じて画面表示が加工されます。 画面効果を解除する場合は、もう一度ボタンをクリックしてください。 ツールボタンを長押しすると設定画面が表示され画面効果の種類を変更することができます。 【設定可能項目】カラー／モノクロ／反転／モザイク

表示ツール



① 縮小/ 拡大	画像を縮小／拡大します。 ライブ時はドキュメントカメラのズームアウト／ズームイン機能を使用します。 それ以外では、表示されている画像を縮小／拡大します。
② 原寸表示	画像を原寸表示に戻します。
③ オート フォーカス	オートフォーカスを実行します。
④ 輝度－/ 輝度＋	画像の明るさを変更します。
⑤ 回転	ボタンをクリックするごとに、画像を右に 90 度回転します。
⑥ 一時停止	カメラ映像の表示を一時停止します。

撮影／印刷ツール



1 録画	カメラ映像を録画して動画ファイルに保存することができます。	
	録画開始	ボタンを1回クリックします。録画を開始すると画面下に録画経過時間が表示されます。画面下部の●アイコンをクリックしても録画を開始することができます。録画が開始されると●アイコンが赤色に変わります。
	録画停止	再度録画ボタンをクリックします。赤色の●アイコンをクリックしても録画を停止することができます。
2 スナップショット	ボタンをクリックするとカメラ映像のスナップショットを画像ファイルとして保存することができます。スナップショットは、1回撮影と連続撮影が可能です。	
	1回撮影に設定されている場合は、ボタンを1回クリックすると1枚のスナップショットを撮影します。 連続撮影に設定されている場合は、ボタンを1回クリックするとスナップショットの撮影を開始して、もう一度ボタンを押すまで連続してスナップショットを撮影し続けます。スナップショットの動作設定は、[設定] ボタンから行います。	
3 設定	ソフトウェアの動作設定をします。設定が完了したら、[OK] をクリックして設定を保存します。	
	電源周波数	利用環境の電源周波数を選択します。
	写真の解像度	カメラの解像度を選択します。選択された解像度でライブ画面／スナップショット／録画が行われます。
	写真撮影	スナップショットの動作設定をします。
	写真撮影間隔	「写真撮影」で連続撮影が選択されている場合の撮影間隔を設定します。
	写真の保存先 動画の保存先	スナップショットの保存先を設定します。 録画した動画の保存先を設定します。
4 印刷	画面を印刷します。	

HINT 録画される動画ファイルに関して、Windows版とMac版では以下のように異なります。

Windows版	
ファイル拡張子	avi
ビデオコーデック	Motion Jpeg
オーディオコーデック	LPCM 2ch 44.1kHz 16bit

Mac版	
ファイル拡張子	mov
ビデオコーデック	H.264 High@L3.1～5.1
オーディオコーデック	AAC-LC 1ch 64kbps

動画ファイルのフレームレートはPCのスペックやコーデックに依存します。動画の滑らかさはカメラのライブ視聴時の最大フレームレートが元になりますので、カメラのライブ視聴時の最大フレームレートより高いフレームレートで録画できた場合でもプレビュー画面より滑らかになることはありませんが、低い場合はプレビュー画面に比べてカクツキが発生します。

Ez DoQ 3.0 -動画-

パソコンに保存されている動画ファイルを再生します。再生中の画面上に描画したりエフェクト加工することができます。

動画画面の説明



1 ツールバー	描画や加工に使用するツールが表示されます。
2 動画画面	動画が表示されます。
3 操作ボタン	ボタンをクリックして、動画を選択したり再生中の動画を操作します。

動画の操作方法

画面下部の操作ボタンをクリックします。

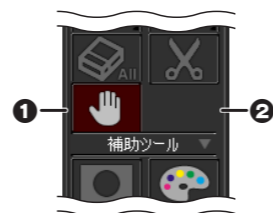


- 1 クリックして、再生したい動画を選択します。
- 2 動画を再生
- 3 再生中の動画を一時停止
- 4 再生中の動画を停止
- 5 巻き戻し
- 6 早送り
- 7 音量調整

動画ツール

下記に記載されていないボタンの機能については、ライブツールと同様です。機能の詳細はライブの「書き込みツール」を参照してください。

書き込みツール



1 ハンドツール	画像の拡大時に画像をドラッグして表示位置を変更します。
-----------------	-----------------------------

Ez DoQ 3.0 -写真-

パソコンに保存されている写真ファイルを表示します。特定のフォルダーに保存されている画像をスライドショー表示したり、表示中の画面上に描画したりエフェクト加工することができます。

写真画面の説明



1 ツールバー	描画や加工に使用するツールが表示されます。
2 写真画面	写真が表示されます。
3 操作ボタン	ボタンをクリックして、写真を選択したり再生中の動画を操作します。

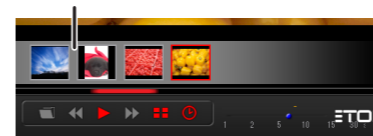
写真の操作方法

画面下部の操作ボタンをクリックします。



- 1 クリックして、再生したい写真を選択します。
- 2 選択した写真が保存されているフォルダー内の写真を順番にスライドショー再生します。
- 3 一つ前の写真に戻る
- 4 次の写真を表示する
- 5 現在選択されている写真が保存されているフォルダー内の画像をサムネイルで表示します。サムネイルをクリックして再生する写真を選択することができます。

フォルダー内の画像をサムネイル表示します。



- 6 スライドショーの再生間隔を調整します。ボタンをクリックして、右側に表示されるツールバーをドラッグしてスライドショーの間隔を設定します。



ツールバーをクリックしてスライドショーの間隔を調整します。

写真ツール

下記に記載されていないボタンの機能については、ライブツールと同様です。機能の詳細はライブの「書き込みツール」を参照してください。

書き込みツール

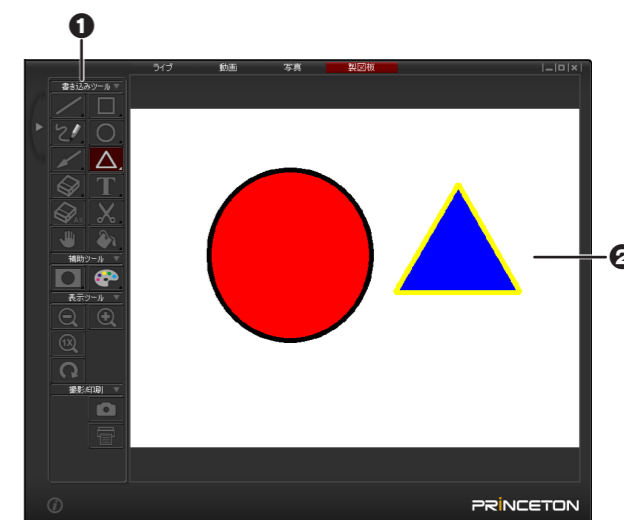


1 ハンドツール	画像の拡大時に画像をドラッグして表示位置を変更します。
-----------------	-----------------------------

Ez DoQ 3.0 -製図板-

無地の画面が表示され、画面上に自由に描画することができます。

製図板画面の説明



1 ツールバー	描画や加工に使用するツールが表示されます。
2 描画画面	描画するスペースです。

製図板ツール

下記に記載されていないボタンの機能については、ライブツールと同様です。機能の詳細はライブの「書き込みツール」を参照してください。

書き込みツール



1 ハンドツール	画像の拡大時に画像をドラッグして表示位置を変更します。
2 背景の塗りつぶし	ボタンをクリックすると、選択されている色に背景を変更することができます。ツールボタンを長押しすると設定画面が表示されます。 【設定可能項目】塗りつぶしの色